

担当	北部農林高等学校 国語科
----	--------------

科目名	単位数	対象学年	対象学科
現代語	2	第2学年	全学科（選択）

1. 概要及び目標

現代語は2年生では全学科対象として選択科目に置き、2単位を履修させている。

高校生として国語を学習する態度を育て、「話すこと・聞くこと」・「書くこと」・「読むこと」の三項目を身につけさせ、言語感覚・言語生活を豊かにしていきたい。

2. 使用教科書及び出版社名

『改訂版 ほんものの力がつく 現代語練習帳 ことのは』（いいずな書店）

3. 評価の方法

評価はABC観点別評価で行う。定期考査（期末考査）、臨時考査（小テスト等）、提出物（創作文、鑑賞文、感想文等）を評価対象とする。授業に取り組む姿勢なども加味する。

4. 授業の形態

選択科目に設置し、希望者の受講となる。

5. その他

- ・『漢字トレーニング 新装版』（いいずな書店）の活用
- ・国語辞典の活用
- ・図書館利用
- ・漢字検定の奨励

6. 授業計画

月	単元名・教材名	配当時間	指導目標	指導上の工夫・留意点など
4 5	第1章 基礎語 ・生活や社会① ・心の動き ・物事のありさま① ・生活や社会② ・物事のありさま② ・物事のありさま③ ・物事のありさま④	1 2	・様々な基礎的な言葉に触れ、熟語の成り立ちや慣用語について理解を深める。	・漢字の基礎・基本的事項を学ぶ。 ・ことわざをとおして、日本語の表現の奥深さを考えさせる。 ・フィードバック問題を利用し、内容の定着を図る。

6 7	<p>第2章 必修語</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学ぶこと・知ること</li> <li>・心の動き①</li> <li>・素振り・態度①</li> <li>・物事の意味①</li> <li>・表現すること①</li> <li>・心の動き</li> <li>・生活・社会・ 人とのかかわり①</li> <li>・物事の意味②</li> <li>・行うこと①</li> <li>・物事のありさま①</li> <li>・感じること・ 見分けること</li> <li>・行うこと②</li> </ul>	1 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な場面で多用する語句に触れ、熟語の成り立ちや慣用句、和語についての理解を深める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必修漢字や熟語を反復させ、漢字の基礎・基本的事項を身につけさせる。</li> <li>・和語や慣用句をとおして、日本語の表現の奥深さを考えさせる。</li> <li>・フィードバック問題を利用し、内容の定着を図る。</li> </ul>
9 10	<p>第2章 必修語</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生まれ持っていること</li> <li>・生活・社会・ 人とのかかわり②</li> <li>・表現すること②</li> <li>・分けること</li> <li>・心の動き②</li> <li>・変わること・ はじまり</li> <li>・素振り・態度②</li> <li>・生活・社会・ 人とのかかわり③</li> <li>・物事のありさま②</li> <li>・物事のなりゆき</li> <li>・人のようす</li> <li>・心の動き③</li> </ul>	1 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な場面で多用する語句に触れ、熟語の成り立ちや慣用句、和語についての理解を深める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必修漢字や熟語を反復させ、漢字の基礎・基本的事項を身につけさせる。</li> <li>・和語や慣用句をとおして、日本語の表現の奥深さを考えさせる。</li> <li>・フィードバック問題を利用し、内容の定着を図る。</li> </ul>

11 12	第3章 重要語 ・行為・行動① ・状態・状況① ・感覚・価値・判断 ・文章・表現① ・意識 ・概念・用語① ・生活・社会・関係① ・時間 ・態度 ・様子・性質① ・状態・状況② ・文章・表現②	1 2	・様々な場面で活用する重要語に触れ、熟語の成り立ちや慣用句、和語、四字熟語、カタカナ語についての理解を深める。	・漢字の基礎・基本的事項を確認しながら、段階的に重要語の理解を深めさせる。 ・和語や慣用句、四字熟語やカタカナ語をとおして、表現の奥深さを考えさせる。 ・フィードバック問題を利用し、内容の定着を図る。
1 2	第3章 重要語 ・生活・社会・関係② ・心理・心情① ・概念・用語② ・行為・行動② ・状態・状況③ ・心理・心情② ・行為・行動③ ・心理・心情③ ・状態・状況④ ・態度・状態 ・生活・社会・関係③ ・様子・性質②	1 2	・様々な場面で活用する重要語に触れ、熟語の成り立ちや慣用句、和語、四字熟語、カタカナ語についての理解を深める。	・漢字の基礎・基本的事項を確認しながら、段階的に重要語の理解を深めさせる。 ・和語や慣用句、四字熟語やカタカナ語をとおして、表現の奥深さを考えさせる。 ・フィードバック問題を利用し、内容の定着を図る。
3	第4章 入試語 ・行為・行動① ・行為・行動② ・状態・状況・関係① ・状態・状況・関係② ・心理・心情① ・心理・心情② ・態度・事態 ・漢文語・ほか	1 0	・入試で多用される重要語に触れ、熟語の成り立ちや語句の意味、文章中での活用法などについての理解を深める。	・重要語の理解を深めながら、実践的な知識や力を身につけさせる。 ・フィードバック問題を利用し、内容の定着を図る。

単位数：2単位

年間授業時数：70時間